

フォレストニュース

植林が地球を救う

平成29年(2017)6月10日

No. 114

発行 高津啓洋

実りの季節を迎えて

南米パラグアイも秋を迎え、実りの季節となっています。グレープフルーツに冬瓜、灼熱の日々から少しは気温も下がり、しのぎやすい季節です。

5月25日、パラグアイに帰国した伊達勝見現地事務局長と久しぶりにレダを訪れた坂口松三郎さんが、レダに到着しました。坂口さんは、伸びきった花々や木の剪定に汗を流しています。

ニームの街路樹は立派に育ち、実もたくさんつけ、青々として繁る葉は生きるものすべてを癒す木陰を作ってくれています。今日まで多くの苗木を作り、各地にそれを配布して、緑の復活に努めてきました。レダの育

苗所では、140の苗木をつくるプレートに20個ほど備えて、苗木生産に取り組んでいます。これまでも、オリンポ市、エスペランサ村、ディアナ村、トロパンパ、カトルセマージョ村、バイアネグラ市等にボランティア植樹を、日本から、世界からの奉仕隊が来て植樹を展開してきました。①セスナ機で到着したばかりの伊達さんと坂口さん②冬瓜がたくさんできました③ブーゲンビリアの剪定をする坂口さん④グレープフルーツがたくさん出来

ました⑤パブロ君がニームとアルガロポの種をまいて植樹のための準備をします。



①



②



③



④



⑤

ました⑤パブロ君がニームとアルガロポの種をまいて植樹のための準備をします。

8月は1Dayセミナーとパラグアイへボランティア



昨年のボランティア隊

8月は盛りだくさんです。8月5日高津理事長がパンタナール環境問題のセミナーで、植樹活動と温暖化問題をテーマに講演をします。また、8月22日から、9月9日まで青年の国際ボランティアをパラグアイに派遣いたします。

[お知らせ] 8月5日パンタナール1Dayセミナーを 開催予定です。

フォレストニュース

植林が地球を救う

平成29年(2017)6月10日

No. 114

発行 高津啓洋

実りの季節を迎えて

南米パラグアイも秋を迎え、実りの季節となっています。グレープフルーツに冬瓜、灼熱の日々から少しは気温も下がり、しのぎやすい季節です。

5月25日、パラグアイに帰国した伊達勝見現地事務局長と久しぶりにレダを訪れた坂口松三郎さんが、レダに到着しました。坂口さんは、伸びきった花々や木の剪定に汗を流しています。

ニームの街路樹は立派に育ち、実もたくさんつけ、青々として繁る葉は生きるものすべてを癒す木陰を作ってくれています。今日まで多くの苗木を作り、各地にそれを配布して、緑の復活に努めてきました。レダの育

苗所では、140の苗木をつくるプレートに20個ほど備えて、苗木生産に取り組んでいます。これまでも、オリンポ市、エスペランサ村、ディアナ村、トロパンパ、カトルセマージョ村、バイアネグラ市等にボランティア植樹を、日本から、世界からの奉仕隊が来て植樹を展開してきました。①セスナ機で到着したばかりの伊達さんと坂口さん②冬瓜がたくさんできました③ブーゲンビリアの剪定をする坂口さん④グレープフルーツがたくさん出来

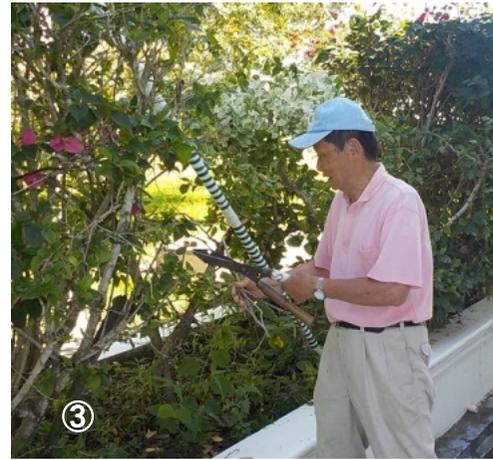
ました⑤パブロ君がニームとアルガロポの種をまいて植樹のための準備をします。



①



②



③



④



⑤

ました⑤パブロ君がニームとアルガロポの種をまいて植樹のための準備をします。

ました⑤パブロ君がニームとアルガロポの種をまいて植樹のための準備をします。

8月は1Dayセミナーとパラグアイへボランティア



昨年のボランティア隊

8月は盛りだくさんです。8月5日高津理事長がパンタナール環境問題のセミナーで、植樹活動と温暖化問題をテーマに講演をします。また、8月22日から、9月9日まで青年の国際ボランティアをパラグアイに派遣いたします。

[お知らせ] 8月5日パンタナール1Dayセミナーを 開催予定です。